エネルギー業界の“今”と“未来”を応援します
HELLO

新世代のエネルギーとSS像を考える ▶40

鈴木　誠

（すずき・まこと）1988年慶應義塾大学商学部卒・東洋信託銀行入社 2000年慶應義塾大学大学院経営管理研究科卒（MBA）03年㈱ナチュラルアート設立・代表取締役就任（現在に至る）／農業・林業・水産業、地方創生、温室効果ガス削減・ESG・TCFDコンサルなどを専門分野とする

構造改革

最近はコメの不足及び価格高騰がよく話題に出る。農林水産省の発表によると、2024年のコメの作況指数（9月25日時点）は「やや良」の102。生産量は前年比22.3万ｔ増の683.3万ｔの見込み。一等米比率は9月末時点で77.3%と平年並み。

ここまで見れば、今年は良かったね、もうすぐ価格も下がるのでは、という声も上がっている。しかし実態はそう単純ではない。簡単に、元のような価格水準には戻らないだろう。コメに限らずだが、国内農業の衰退傾向に歯止めがかからないからだ。

連日、多くの農業関係者と打ち合わせをしているが、表面的な数字はともかく、現場の実態あるいは国内農業の構造は、完全に構造疲労を起こしている。このままでは、国内農業は早晩崩壊する。

言うまでもなく、高温障害は極めて深刻だ。水管理や白濁米増加、あるいはイネカメムシ等病害虫の異常発生など、課題は山積だ。

農家の引退・廃業の声も相次いでいる。若くて元気のある人が、そのような農地を引き継げば良いという声もあるが、それは氷山の一角に過ぎない。

本質的な実態を見ると、国内農業の未来は、極めて深刻な状態だ。

スーパーマーケットでの農作物の価格高騰は、もはや定着してしまった。そしてまだまだ高騰していくであろう。これまでの価格高騰時のように、台風などの一過性なものとは異なる要因であることは明らかだ。

高温対策には、栽培方法の変更、品種改良、栽培時期の変更、栽培品種の変更、栽培地域の変更等々、様々な選択肢がある。いずれにしろ、過去の延長の農業では、持続可能ではない。

進化論で有名な、英国の生物学者チャールズ・ダーウィンは、生き残っていけるものは強いものではなく、環境に適合して変異していけるものだと述べている。

11月に入っても、20度超えの気温など、本来あり得ない。このような劇的な環境変化の中で、いままで通りのやり方が通用するはずがない。

やはり今後を考えると、「脱炭素型農業」の普及拡大こそが、我々の喫緊の課題だ。温室効果ガスを減らして、かつ農業生産量を拡大することだ。それは地方経済にも貢献し、また燃料等他産業にも波及効果を及ぼす。

普通救命講習会を開催

応急手当の基礎知識を習得

茨城県石商（稲葉修一理事長）県北地区支部連合会（花岡勲会長）は14日、日立市消防本部の協力で「普通救命講習会」を、日立市民会館220号会議室で開催。県北地区のSSスタッフなど約15人が参加した。終了後には軽油懇談会および連合会を開いた。普通救命講習会は社会貢献対策事業の一環として、SSにおける緊急時の適切な対応を図るため、応急手当の基礎的な知識を習得することを目的に行った。

茨城県石商県北地区支部連合会

花岡会長は冒頭、今日は皆さんに応急手当の基礎的な知識と心肺蘇生術を覚えてもらい、災害時や緊急時にはそれを使っていただいて、人命救助を最優先に行ってほしい。またSSは最後の砦として「心停止の予防」「早期認識と通報」「一次救命処置（心肺蘇生とAED）」「二次救命処置と集中治療」が重要とした。

普通救命講習会（胸骨圧迫の実技）

軽油懇談会の様子

あいさつする花岡会長

救命処置では、心肺蘇生の手順として①安全を確認②反応を確認③119番通報をしてAEDを手配④普段どおりの呼吸があるかの確認⑤胸骨圧迫⑥人工呼吸――を行うとし、映像で見た後に実技で一連の手順を学んだ。

胸骨圧迫の実技（150回＝30回×5回）では、手のひらの付け根で押し、リズム良く、数を数えながら行うことが大事。また、人工呼吸は気道確保（頭部後屈あご先挙上法）をして、胸が上がるのを確認する。心肺蘇生は胸骨圧迫と人工呼吸を継続するとし、胸骨圧迫を30回連続して行った後に、人工呼吸を行う実技をした。

AEDの使用では、傷病者の頭の近くに置き、電源を入れて電極パッドを貼るといった手順の実技を行った。そのほかに気道異物の除去、止血法（直接圧迫止血法）を学んだ。

講師を務めた日立市消防本部の担当者は「皆さんは今日、命を救う術（すべ）を身につけました。倒れている人を、勇気を持って助けて下さい。健康で長生きすれば、たくさんの夢を見ることができます。皆さん、長生きしましょう」と述べた。

軽油懇談会では、常陸太田県税事務所から「軽油不正防止対策の取り組み」として、取り組み体制、告発・強制調査等、広報・啓発、路上採取調査について説明。連合会では、第3回「ガソリンのギフト券」活用要請の自治体訪問、共同事業キャンペーン、満タン&灯油プラス1缶運動、自動車盗難事件認知状況、大型車の車輪脱落事故、油外収益拡大月間の参加募集SSについて報告した。

関西万博

住友グループ「住友館」出展・展示情報を発表

総合力で社会課題に挑む

住友グループはこのほど、大阪・関西万博に出展する「住友館」について、出展・展示情報を発表。これまで培ってきた英知や技術、人材を集結させ、住友グループの総合力で社会課題に挑むことを強調した。

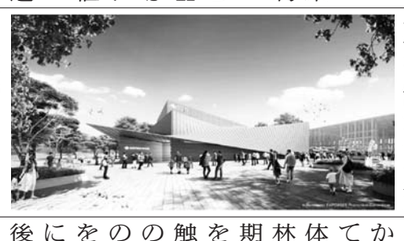
人々の心を動かし、時代に変化を与え、未来への希望を創出できるような展示や、夢のあるエンターテイメントを通じて、皆が集い語れる場にしていくとした。

パビリオンの屋根・外壁には、住友グループが保有する「住友の森」で先人たちが植えた、約1000本の木々を木材資源として利用している。

また目玉となる2つの展示体験は「UNKNOWN FORESTー誰も知らない、いのちの物語ー」と「植林体験」。

1つ目は森の中を巡るインタラクティブ体験。森にある多様な価値を見いだした住友グループは、来場者にランタンを持たせて、光や音を用いたインタラクティブな体験を通して、様々な命の物語／UNKNOWNと出会う機会を提供する。

2つ目は2025年から先の未来に向けて、苗木や土に触れる体験型プログラム「植林体験」を実施。万博期間中に苗木約1万本を用意し、苗木や土に触れてもらう。これらの苗木は住友館の建築のために伐採した跡地を含めた「住友の森」に植林され、数十年後、数百年後の未来へと継承されていく。



住友館イメージ

イエローハット　八街ひじかい店オープン

イエローハット（東京都千代田区、木村昭夫社長）は先月、「イエローハット八街ひじかい店」を新規オープンした。

千葉県内で37店舗目、八街市内初出店の新店舗は、国道409号線・文違（ひじかい）交差点すぐのアクセス。約190坪の売り場には、タイヤ、オイル・バッテリー・ワイパーブレードなどの消耗品／メンテナンス用品、カーナビゲーション、ドライブレコーダー、ドライブグッズから洗車用品と幅広い商品を展示。各商品や車のメンテナンス情報も分かりやすくしている。

また、タイヤ・オイル・バッテリーの交換、各種商品取り付け、車検・板金・ボディコーティングなど充実のカーメンテナンスメニューに加え、来店者に最適な自動車保険プランの提案など、丁寧な接客対応と確かな技術サービスを提供する。

新店舗のオープンにより、イエローハットレギュラー店舗692店舗、イエローハットモータースポーツ3店舗、イエローハット格安タイヤトレッド51店舗、イエローハット車検センター10店舗となった。

〔新店舗概要〕

▽所在地＝千葉県八街市文違301-441▽電話＝043-442-3830▽売場面積＝618・2㎡（187・0坪）▽ピット台数＝5台▽駐車台数＝49台▽営業時間＝午前10時～午後8時▽定休日＝不定休▽経営会社＝千葉イエローハット（辻幸雄社長）

クロスオーバーSUV「MAZDA CX-80」販売

マツダ

マツダ（広島県府中町、毛籠勝弘社長）は10月に、クロスオーバーSUV「MAZDA CX-80（マツダ シーエックス エイティ）」を、全国のマツダ販売店を通じて販売を開始した。

MAZDA CX-80は同社国内市場におけるフラッグシップモデルで、高い環境性能やドライバーに寄り添う先進安全装備によって、ユーザーに安心して行動の幅を広げられる自動車を目指した。

人馬一体の走りと優れた燃費性能を両立するパワートレインが特長で、「SKYACTIVマルチソリューションスケーラブルアーキテクチャー」の採用により、意のままに車を操る楽しさと、快適な乗り心地を実現。

ドライバーに寄り添う先進安全装備では「ドライバー異常時対応システム（DEA）」「クルージング&トラフィック・サポート（CTS）緊急停止支援機能付」といった高機能な技術が導入されている。

MAZDA CX-80 PHEV Premium Modern

オートバックス南日本販売「四国中央店」オープン

オートバックスセブン（東京都江東区、堀井勇吾社長）と、加盟店契約を結んでいるオートバックス南日本販売（広島県広島市、金子政義代表取締役）は先月、「オートバックス四国中央店」を新規オープンした。

同店舗は、4月にオープンした「オートバックス佐賀大和インター店」に続くグループ2店舗目となる木造建築。

川之江JCT（ジャンクション）から西側に直線で約2・8㎞の国道192号沿いにオープン。タイヤ、オイル、バッテリーをはじめとしたカー用品に加え、カーライフの楽しさを提案する幅広い商品や、車検・整備などのサービスを展開。自動車整備に関する知識と技術、提案力を備え、安心して車のメンテナンスを任せられる店舗として地域のお客を全力でサポートする。

〔店舗概要〕

▽所在地＝〒799-0101 愛媛県四国中央市川之江町18-1▽電話＝0896-72-7717▽売場面積＝344・00㎡▽駐車台数＝16台▽ピット台数＝4台▽営業時間＝午前10時～午後7時▽定休日＝第二・第三木曜日予定（繁忙期を除く）

〔オートバックスグループ国内店舗数〕

▽オートバックス＝507店▽スーパーオートバックス＝71店▽オートバックスガレージ＝1店▽APIT AUTOBACS＝2店▽オートバックスセコハン市場＝17店▽Smart＋1＝13店▽オートバックスエクス＝3店

産日　英国で販売する一部のEV対象　V2G技術を2026年に導入

日産自動車（横浜市西区、内田誠社長）は先月、より手頃な価格の「Vehicle to Grid（V2G）」技術を、英国で販売する一部のEVを対象として、2026年に導入すると発表した。

同社中期経営計画「The Arc」で掲げられているコミットメントを推進する取り組み。EVへの移行を可能にする差別化されたイノベーションを提供すると同時に、新たな売り上げの機会を創出すると同時に、よりクリーンで、より安全で、より包括的な世界を創造するという日産の長期ビジョン「Ambition 2030」の実現をサポートする。

V2Gは、EVバッテリーに蓄えられた電力を、電力網（グリッド）や自宅などへの供給を可能にする技術。これにより、EVに風力や太陽光などで発電した電力を蓄え、必要時にその電力を電力網に送ることができる。

伊藤忠エネクス表彰（1面続き）

【カースタレンタカー表彰】

▽最優秀店舗賞＝東日本宇佐美・新青森駅前店

▽特別賞＝岡金・久居寺町店

〔売上高伸び率部門〕

▽プレミアムコース（年間売上高1千万円以上）＝1位　オートフィールド・宮崎空港店、2位　田村商事・むつ店、3位　東日本宇佐美・新青森駅前店

▽Aコース（同500万円以上1000万円未満）＝1位　タナカオート・矢板インター店、2位　大地グループ・高津店、3位　志木合同タクシー・志木店

▽Bコース（同300万円以上500万円未満）＝1位　USレンタカー・山口宇部空港店、2位　GoodyGroupCompany　志布志店、3位　八木商店・黒部宇奈月温泉駅前店

▽Cコース（同100万円以上300万円未満）＝1位　西日本宇佐美九州支店福岡空港店、2位　初倉ホンダ・富士山静岡空港店、3位　東日本宇佐美・千葉茨木販売支店・船橋津田沼店

〔接客満足度優秀店舗賞〕

▽1位＝真方自動車・東久留米下里店▽2位＝小寺石油・京都西加茂店▽3位＝WEcare・那覇空港赤嶺駅店

〔店舗満足度優秀店舗賞〕

▽1位＝真方自動車・東久留米下里店▽2位＝志木合同タクシー・志木店▽3位＝栃木石油・新栃木駅前店

〔車両満足度優秀店舗賞〕

▽1位＝ホンダカーズ三重・伊勢市駅南店▽2位＝志木合同タクシー・志木店▽3位＝真方自動車・東久留米下里店

〔新人賞〕

▽1位＝紡希企画・那覇宇栄原店▽2位＝H・Kハウスコンサルタント・那覇美栄橋駅前店▽3位＝タイセツ・旭川豊岡11条店